

中庭にあるアトリエ

平日、午後にインフォメーション・スタッフが中庭に移築された小磯良平のアトリエで解説。



展覧会にあわせて、学芸スタッフによるギャラリーツアーもしくは解説会を適宜行います。また、美術講座をはじめ、講演会や関連講座、子供向けワークショップ「びじゅつかん大作戦」、一般の方も対象としたワークショップや「赤ちゃん家族の日」も随時開催いたします。

※詳細は美術館までお問い合わせください。

六甲アイランド美術館めぐり

六甲アイランドには小磯記念美術館のほかにも、神戸ゆかりの美術館と神戸ファッション美術館があり、芸術・文化ゾーンを形成しています（3館で相互割引があります。一部の展示で割引がない場合もあるため、詳細については各館にお問い合わせください）。



神戸ゆかりの美術館・神戸ファッション美術館 建物外観



神戸ゆかりの美術館

TEL : 078-858-1520



神戸ファッション美術館

TEL : 078-858-0050

神戸市東灘区向洋町中 2-9-1

■開館時間 午前 10 時～午後 5 時
※入館は閉館の 30 分前まで

■休館日 毎週月曜日（月曜日が祝休日の時は直近の平日）
年末年始（12/29～1/3）、展示替期間など

■入館料

	個人	団体（30名以上）
一般	200 円	160 円
大学生	100 円	50 円

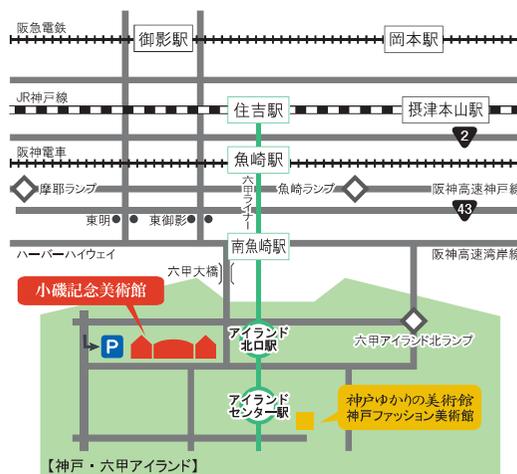
◎ただし、特別展などの入館料はその都度定めます。

◆高校生以下の方は無料

◆神戸市在住の 65 歳以上の方は特別展開催時は半額、それ以外の展示は無料（住所・年齢のわかるものをご持参ください）。

※詳しくは美術館までお問い合わせください。

■交通 ●JR「住吉駅」または阪神「魚崎駅」乗り換え
六甲ライナー「アイランド北口駅」
（住吉駅から徒歩 7 分、魚崎駅から 5 分）下車、西へ徒歩すぐ
●阪急「御影駅」の南側より、みなと観光バス 131 系統にて「ウエストコート 3 番街前」下車すぐ
※美術館の地下に六甲アイランド公園西駐車場（有料）があります。



神戸市立小磯記念美術館

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中 5 丁目 7（六甲アイランド公園内）
TEL : 078-857-5880 FAX : 078-857-3737

<https://www.city.kobe.lg.jp/koisomuseum/>

Facebook: KoisoMuseum X: koisomuseum1992 Instagram: koisomuseum_1992



展覧会案内

2026.4 ▶ 2027.3



小磯良平《婦人像》1978年、油彩・キャンバス、当館蔵

KOBE CITY
KOISO MEMORIAL MUSEUM
OF ART

神戸市立小磯記念美術館

～ 3/22 Sun.

4/4 Sat. ～ 5/17 Sun.

5/23 Sat. ～ 8/16 Sun.

8/29 Sat. ～ 11/8 Sun.

1/9 Sat. ～ 3/28 Sun.

〈展示室 1・2・3〉

コレクション企画展示 〈展示室 1・2〉

特別展 〈展示室 1・2〉

特別展 〈展示室 1・2〉

コレクション企画展示 〈展示室 1・2〉

特別展

Special Exhibition

小磯良平展 幻の名作《日本髪娘》

色彩と絵画、新収蔵品とともに

普段と異なる並べ方で、画家が工夫を凝らした、さし色や全体色調など色彩の競演をお楽しみください。小磯良平作品とともに金山平三、角野判治郎、今井朝路、田村孝之介、竹中 郁、伊藤継郎、関口俊吾、中島節子、鴨居 玲などゆかりの作家作品を展示します。

また、新収蔵品を特集します。2025年春は明確な意思のもと収集された小磯良平コレクションを受贈した特別な時期でした。磯部茂博士の愛蔵品と世良美術館から継承した作品と資料を紹介します。



左) 小磯良平《西洋婦人図》1972年頃、油彩・キャンバス 60.2×60.2 cm、当館蔵
右) 小磯良平《T デッサン(世良良絵像)》制作年不詳、鉛筆・紙(ボード) 26.5×19.0 cm、当館蔵

〈展示室 3〉

小磯良平作品選 I

料理でなじみのある薬用植物画を展示するコーナーを設けます。

絵本作家・葉祥明の世界

ーメルヘンから平和へ

葉祥明(1946～)は、1970年代に『いちごえほん』や『詩とメルヘン』などの挿絵で人気を集め、「メルヘン画家」として知られるようになりました。また『地雷ではなく花をください』のような社会問題をテーマとした絵本など、メッセージ性の強い絵本作家としても活躍しています。本展では、北鎌倉葉祥明美術館の協力により、画業初期から近年まで約100点の作品を展覧し、絵本や挿絵の原画、油彩画を通して、葉祥明が取り組んできた絵画制作の世界を紹介します。関西では初めてのとなる大規模な展覧会をぜひお楽しみください。



左) 絵本『イルカの星』30-31頁 (1996年/校成出版社刊)、水彩
右) 絵本『地雷ではなく花をください』表紙(1996年/自由国民社刊)、水彩

〈展示室 3〉

小磯良平作品選 II

油彩画の作品で知られる小磯良平ですが、雑誌の表紙画や新聞小説の挿絵など本の仕事も数多く手掛けました。当館が収蔵する原画などを展示します。



白川渥著『逾齡期』第152回挿絵原画 1967年、インク、エアブラシ・紙、当館蔵

生誕 120 年 三岸節子展

三岸節子(1905～1999)は日本を代表する画家の一人で、独立美術協会展や新制作派協会(現・新制作協会)展に室内画を発表しました。約70年の画業は、当初は夫・三岸好太郎の影響を受けますが、その早逝(1934年・享年31歳)後、独自の道を歩きました。1954年に初めて渡仏、また1968年に再渡仏して南仏カーニュに居を構え、力強い造形による独自の風景画を完成させました。代表作を網羅した、初出品を含む約70点の大回顧展です。



三岸節子《室内》1939年、油彩・キャンバス、80.0×130.0 cm 一宮市三岸節子記念美術館蔵

〈展示室 3〉

小磯良平作品選 III

新制作派協会(現・新制作協会)出品作や静物画を特集します。三岸節子の絵と共鳴する作品選です。



小磯良平《室内》1964年 油彩・紙(板に貼付)、116.8×116.0 cm、当館蔵

室内の光

「室内画」という絵画のジャンルがあります。画家たちは、人物や静物を室内に配置して何を描こうとしたのでしょうか。小磯良平は17世紀オランダの画家フェルメールや19世紀フランスの印象派の画家エドガー・ドガの室内の人物像などに靈感を受けて多くの女性像を描きました。午前中にしか制作をしなかったという小磯の描く室内には朝の清々しい光が差し込んでいます。本展では、裸婦や花瓶に生けられた花など、室内ならではのモチーフを手がかりに、小磯良平や角野判治郎など神戸ゆかりの画家が描いた様々な室内を紹介합니다。



左) 小磯良平《室内のバレリーナ》1967年、油彩・キャンバス、90.7×90.8cm、当館蔵
右) 角野判治郎《花(B)》制作年不詳、油彩・キャンバス、80.4×60.9cm、当館蔵

〈展示室 3〉

小磯良平作品選 IV

卓越したデッサン力に裏打ちされた小磯良平の作品の数々。当館の所蔵品によってその画業をご紹介します。



小磯良平《腰かける男》1940年 鉛筆・紙、49.3×32.0cm、当館蔵

カレンダー(休館日)

4月	日	月	火	水	木	金	土	6月	日	月	火	水	木	金	土	8月	日	月	火	水	木	金	土	10月	日	月	火	水	木	金	土	12月	日	月	火	水	木	金	土	2月	日	月	火	水	木	金	土						
				1	2	3	4		1	2	3	4	5	6			2	3	4	5	6	7	8		4	5	6	7	8	9	10		1	2	3	4	5			6	7	8	9	10	11	12		1	2	3	4	5	6
	5	6	7	8	9	10	11		7	8	9	10	11	12	13		9	10	11	12	13	14	15		11	12	13	14	15	16	17		13	14	15	16	17	18	19		7	8	9	10	11	12	13						
	12	13	14	15	16	17	18		14	15	16	17	18	19	20		16	17	18	19	20	21	22		18	19	20	21	22	23	24		20	21	22	23	24	25	26		14	15	16	17	18	19	20						
	19	20	21	22	23	24	25		21	22	23	24	25	26	27		18	19	20	21	22	23	24		18	19	20	21	22	23	24		20	21	22	23	24	25	26		21	22	23	24	25	26	27						
	26	27	28	29	30				28	29	30						23	24	25	26	27	28	29		25	26	27	28	29	30	31		27	28	29	30	31				27	28	29	30	31								
																	30	31																																			
5月	日	月	火	水	木	金	土	7月	日	月	火	水	木	金	土	9月	日	月	火	水	木	金	土	11月	日	月	火	水	木	金	土	1月	日	月	火	水	木	金	土	3月	日	月	火	水	木	金	土						
						1	2		1	2	3	4	5	6			1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6								
	3	4	5	6	7	8	9		5	6	7	8	9	10	11		6	7	8	9	10	11	12		8	9	10	11	12	13	14		3	4	5	6	7	8	9		7	8	9	10	11	12	13						
	10	11	12	13	14	15	16		12	13	14	15	16	17	18		13	14	15	16	17	18	19		15	16	17	18	19	20	21		10	11	12	13	14	15	16		4	5	6	7	8	9	10						
	17	18	19	20	21	22	23		19	20	21	22	23	24	25		20	21	22	23	24	25	26		22	23	24	25	26	27	28		17	18	19	20	21	22	23		14	15	16	17	18	19	20						
	24	25	26	27	28	29	30		26	27	28	29	30	31		27	28	29	30					29	30							24	25	26	27	28	29	30		21	22	23	24	25	26	27							
	31																																28	29	30	31																	

■: 休館日 年間を通して展覧会スタンプラリーを開催します。ぜひご参加ください。